

第2回日本股関節学会 骨切りセミナー

会期：2023年4月14日(金) 18:00～20:00(講義)
2023年4月15日(土) 8:00～16:00(実習)

会場：【14日】JPタワー名古屋
名古屋市立大学ミッドタウン各駅サテライト
【15日】名古屋市立大学
先端医療技術イノベーションセンター

主催：名古屋市立大学医学部整形外科学

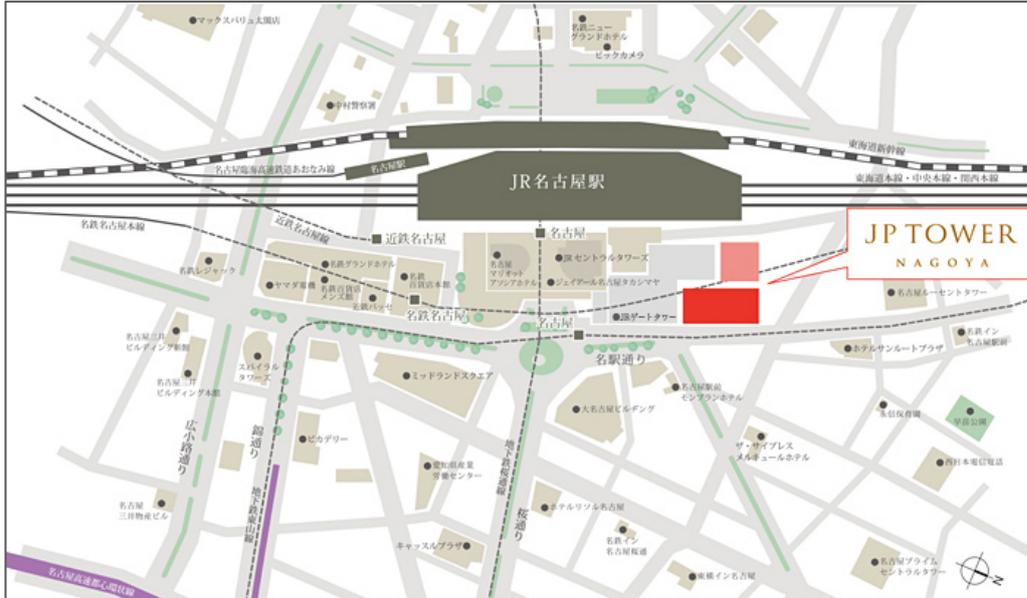
共催：一般社団法人 日本股関節学会



交通・会場案内

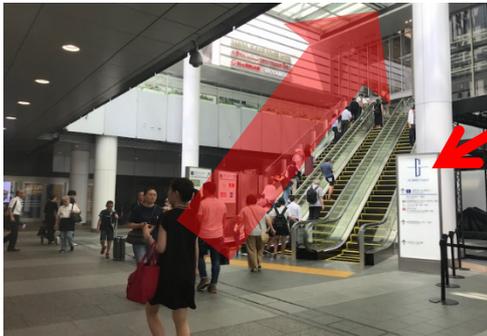
【4/14（金）講義会場】

名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト（JPタワー名古屋内）

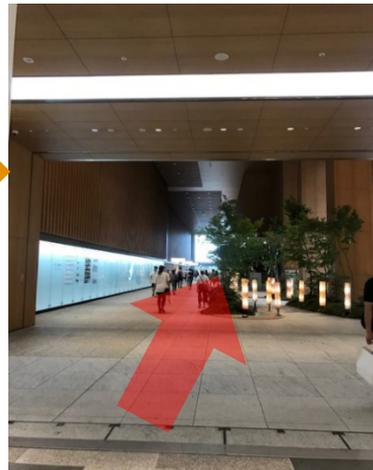
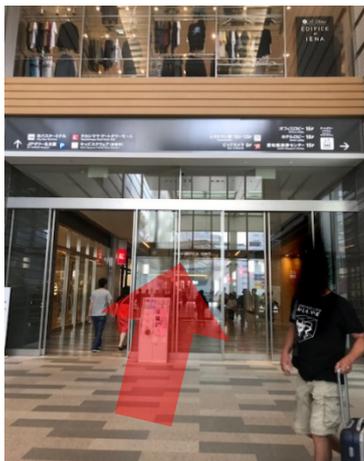


【会場までのアクセス ※JR名古屋駅より】

1. JR ゲートタワーの2Fへ進みます（地下1Fからも2Fへ上がれます）



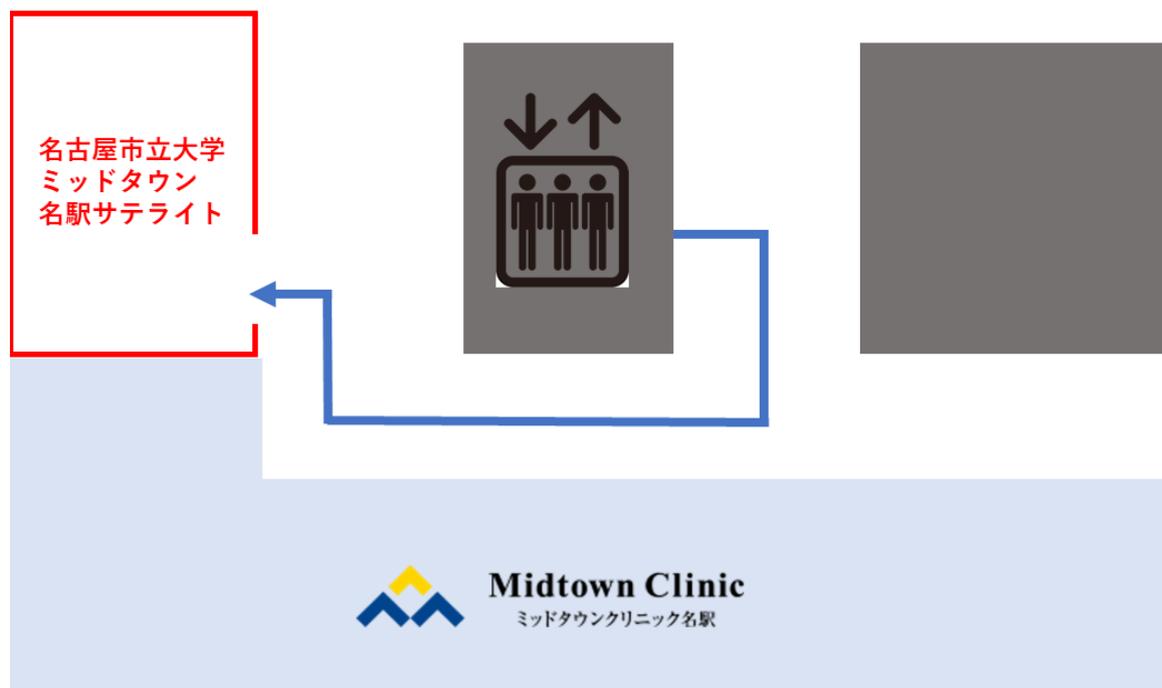
2. JR ゲートタワーを直進し、JPタワー（KITTE名古屋）へ進みます



3. 「サービス&クリニック」の看板のあるエレベーターホールから、5Fへ



JPタワー5F



【4/15（土）手術手技実習会場】

名古屋市立大学 先端医療技術イノベーションセンター

名古屋市立大学 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 TEL: 052-851-5511

● 電車にて



● 構内図



- お車でのご来場の場合、付属病院の駐車場をご利用ください。
※ 現在附属病院駐車場工事のため、くわしくは下記 URL をご覧ください。
<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/access/>

● 集合

7:50 までに、地下鉄桜通線 桜山駅 3 番出入口へお越しください

第2回日本股関節学会骨切りセミナー開催概要

会議名称：第2回日本股関節学会骨切りセミナー

会期：令和5年4月14日（金）・15日（土）

会場：JPタワー名古屋会議室

〒450-6305 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号

名古屋市立大学 先端医療技術イノベーションセンター

〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

プログラム

初日（講義）JPタワー名古屋会議室

18:00 開会挨拶 菅野伸彦 理事長

18:05～18:25 CPO（福島健介先生）

18:30～18:50 SPO（原 俊彦先生）

19:00～19:20 大腿骨頭回転骨切り術1（山本卓明先生）

19:25～19:45 大腿骨頭回転骨切り術2（稲葉 裕先生）

19:50～20:00 質疑応答

2日目（手術実習）名市大 先端医療技術イノベーションセンター

8:00 開会挨拶、実習説明、準備

8:30～10:00 ご遺体を用いた手術実習1（各講師デモ）

10:00～11:30 ご遺体を用いた手術実習2

11:30～12:30 質疑応答、昼食

12:30～14:00 ご遺体を用いた手術実習3

14:00～15:30 ご遺体を用いた手術実習4

15:30～16:00 質疑応答、閉会式

4体8股関節で実習

【講師】

Curved Periacetabular Osteotomy (CPO)

北里大学 整形外科 講師 福島健介 先生

Spherical Periacetabular Osteotomy (SPO)

飯塚病院 整形外科部長 原 俊彦 先生

大腿骨頭回転骨切り術

福岡大学 整形外科 教授 山本卓明 先生

横浜市立大学 整形外科 教授 稲葉 裕 先生



セミナーに関するご案内

● 参加受付

- ・ 受付にてお名前をお伝えください。また、講義・実習中はネームプレートをご着用ください。ネームプレートは終了時、返却をお願いしております。紛失しないようご注意ください。
- ・ 講義参加費：5,000 円と懇親会ご参加の方は別途 5,000 円を受付にてお預かりいたします。つり銭のないよう、ご用意をお願いいたします。
- ・ 実習参加費（ベッドサイド：45,000 円、見学：15,000 円）のご請求書は、名古屋市立大学よりお申込み時にご登録いただいたご住所へ郵送します。期日までに銀行振り込みにてお支払いください。領収書をご入用の先生は、必ず事前にお知らせください。
- ・ 受付時に事前にお配りしている体調確認表をお預かりし、検温を実施いたしますのでご協力ください。
- ・ 次の3種類の書類を配布いたしますので、ご記入をお願いいたします。ご記入後、事務局にて回収いたします。
 1. 免責同意書・・実習開始前までにご記入、ご提出ください。
ご提出がないとカダバー実習を受けていただくことはできません。
 2. 体調確認表
 3. アンケート用紙（股関節学会分とメリジャパン分の2種類あります。実習終了後にご記入ください。お帰りの際に回収いたします）

● 昼食

- ・ 4/15（土）、講義室に昼食（お弁当）をご用意いたします。

● カダバー実習について

- ・ 本セミナーは日本外科学会と日本解剖学会が定めた「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」に準じて実施いたします。ガイドラインは事前に配布するかメール送信をいたしますので、実習前に必ずお読みください。
- ・ ご遺体への敬意を忘れずに実習を行ってください。開始前と終了後には黙祷を行います。
- ・ ご遺体の状態は既往症、固定の状態等により差が生じます。あらかじめご承知おきください。
- ・ ご献体の固定には、強い薬液（皮膚腐食性含む）も使用されております。皮膚に付着等しないようご注意ください。

- ・ 実習中に身に着けるものは下記のものを用意しております。
【講師・実習参加者】帽子・マスク・グローブ・シューカバー・ディスポーザブルガウン、ディスポーザブルスクラブ、C-arm 使用時の防護プロテクター
※ スクラブはディスポーザブルの上着・ズボンを用意いたしますが、サイズが限られること、また不織布製で薄いものになることから、ご不安な方はスクラブの下に着る物をご用意ください。ご自身のものをお持ちいただいてもかまいません。

【見学参加者】

帽子・マスク・グローブ・シューカバー・アイソレーションガウン、C-arm 使用時の防護プロテクター



実習時に用意している
着用品

- ・ イノベーションセンター内は薬液の匂いを排出するため、強い換気を行っております。空調は入れておりますが、夏は暑く、冬は寒くなります。冬はスクラブやガウンの下に着る温度調節ができ、万が一汚れてもよいような服をご用意いただくと便利です。
- ・ イノベーションセンター内で身に着けるものは用意がございますが、センター内で履くサンダルなどの用意はありません。シューカバーは用意しておりますが、汚れてもよい履き物でご参加ください。
- ・ 休憩等でイノベーションセンター内サージカル・トレーニングルームを離れる場合、汚れていないガウン等については極力使いまわすようにしてください。ガウンをかけていただく場所を用意しております。ゴミの削減にご協力をお願いいたします。
- ・ 着替えは、サージカル・トレーニングルーム隣の更衣室でお願いいたします。
- ・ 実習中の貴重品管理はご自身の責任にてお願いいたします。
- ・ 実習は、各テーブル1体のご遺体に対し、複数名にて行う予定です。実習が均等に行えるようにご留意ください。
- ・ サージカル・トレーニングルームの使用方法、セミナー中の写真・動画撮影については、実習前に説明いたしますのでその指示に従ってください。
指示を守らないサージカル・トレーニングルームの使用、撮影については禁止いたします。
- ・ ブログ、SNS 等への写真・動画掲載は厳禁です。
- ・ 一部機器等はテーブル数分の用意がないため、使いまわしになる場合があります。各テーブルでご協力くださいますようお願いいたします。

- ・ 実習終了前に、ご遺体の縫合と実習テーブルの片づけをお願いします。この際、医療機器およびガーゼ類が体内に留置されたままになっていないか、十分にご確認ください。

第2回日本股関節学会骨切りセミナー参加者

ベッドサイド

氏名	所属	卒業年度	地区
坂本 優子	順天堂大学医学部 附属練馬病院	2000	関東
竹上 靖彦	名古屋大学	2002	中部
木島 泰明	秋田大学大学院整形外科	2002	東北・北海道
鉄永 智紀	岡山大学学術研究院医歯薬学域運動器知能化システム開発講座	2003	中国・四国
玉寄 美和	友愛医療センター	2003	九州・沖縄
前田 純一郎	長崎みなとメディカルセンター	2003	九州・沖縄
濱田 英敏	大阪大学整形外科	2005	関西
古橋 弘基	浜松医科大学医学部附属病院	2006	中部
大竹 伸平	岩手医科大学整形外科	2006	東北・北海道
藤江 厚廣	慶應義塾大学医学部 整形外科学教室	2006	関東
塚越 祐太	茨城県立こども病院	2007	関東
石川 翼	昭和大学藤が丘病院整形外科	2008	関東

見学参加者

福井 康人	京都第二赤十字病院	1998	関西
神田 章男	順天堂大学医学部附属静岡病院	1999	中部
宮本 理	芳賀赤十字病院	2000	関東
佐藤 達也	我汝会さっぽろ病院	2001	東北・北海道
田中 健之	東京大学	2003	関東
馬場 一慈	東北大	2006	東北・北海道
坂井 宏章	名古屋市立大学	2006	中部
奥野 一真	伊勢赤十字病院	2007	中部
河野 裕介	JCHO九州病院	2007	九州・沖縄
原口 敏昭	久留米大学医療センター	2008	九州・沖縄
日高 亮	帝京大学医学部整形外科	2008	関東
平岩 利仁	富山大学附属病院	2008	中部
玉置 康晃	徳島大学整形外科	2009	中国・四国
大石 和生	弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座	2010	東北・北海道
興梠 航	熊本市立熊本市民病院	2010	九州・沖縄
橘 哲也	獨協埼玉医療センター 整形外科	2011	関東
高田 和孝	東邦大学医療センター大橋病院	2013	関東

東北・北海道：5名, 関東：9名, 中部：6名, 関西：2名

中国・四国：2名, 九州・沖縄：5名, 合計29名

(ベッドサイド 12名, 見学参加 17名)

		右側	左側	右側	左側
実習手技		実習 1 (8:30-10:00)	実習 2 (10:00-11:30)	実習 3 (12:30-14:00)	実習4(14:00-15:30)
福島先生	CPO	A table(デモ) ①②③	A table (指導) ①②③	C table(デモor 指導) ⑦⑧⑨	C table(指導) ⑦⑧⑨
原先生	SPO	B table(デモ) ④⑤⑥	B table (指導) ④⑤⑥	D table(デモor 指導) ⑩⑪⑫	D table(指導) ⑩⑪⑫
山本先生	大腿骨頭回転骨切り術	C table (デモ) ⑦⑧⑨	C table(指導) ⑦⑧⑨	A table(デモor 指導) ①②③	A table(指導) ①②③
稲葉先生	大腿骨頭回転骨切り術	D table (デモ) ⑩⑪⑫	D table(指導) ⑩⑪⑫	B table(デモor 指導) ④⑤⑥	B table(指導) ④⑤⑥

グループ	ベッドサイド受講者			講師	
A	①竹上靖彦先生	②玉寄美和先生	③前田純一郎先生	AM: 福島健介先生	PM: 山本卓明先生
B	④木島泰明先生	⑤鉄永智紀先生	⑥石川 翼先生	AM: 原 俊彦先生	PM: 稲葉 裕先生
C	⑦坂本優子先生	⑧大竹伸平先生	⑨藤江厚廣先生	AM: 山本卓明先生	PM: 福島健介先生
D	⑩濱田英敏先生	⑪塚越祐太先生	⑫古橋弘基先生	AM: 稲葉 裕先生	PM: 原 俊彦先生